

登録No. U-011
 登録名 Gemcitabine単独療法
 催吐性リスク 軽度
 適応疾患 尿路上皮癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	デキサメタゾン 生食	6.6mg/body 50mL/body		d1・8・15	d.i.v.	30min	
Rp.2	ゲムシタビン 5%ブドウ糖液	1000mg/m ² 100mL/body		d1・8・15	d.i.v.	30min	60分以上の点滴で副作用増強のおそれあり

1クールの間 4週間
 その他（副作用・PS規定等）

PS規定： PS 0-2
 投与条件： 投与当日の白血球2000/ μ L未満又は血小板数7万/ μ L未満の場合、投与延期
 間質性肺炎又は肺線維症のある患者には投与しない。
 副作用： 骨髄抑制、消化器症状、発熱、倦怠感、関節痛、頭痛、味覚異常、発疹、咳嗽